

自ら考え よく学ぶ 心豊かでたくましい子



# 輝け三井っ子

輪島市立三井小学校  
学校だより 第10号  
令和5年12月22日  
文責:角間

「挑戦し、感動いっぱい」の三井小学校



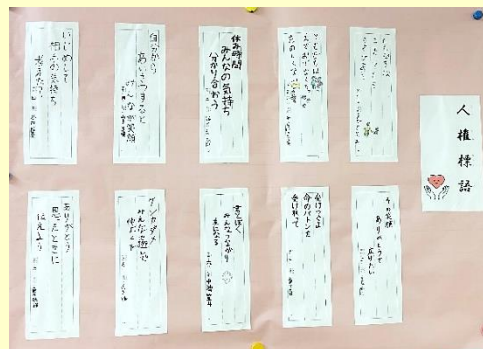
行く年を惜しみ・・・!  
新しい年に希望を!!

## 一人一人を大切に！違いを認め合う！～人権週間～

12月に入り、三井町の家々に雪囲いがされている光景を見つめながら、降雪・積雪が間近であることを感じていましたが、18日、21日の朝、美登里ヶ丘は一面真っ白の雪景色となりました。

去る、12月4日から12月10日は、人権週間でした。11月に人権教室で輪島市人権擁護委員の方々から人としての権利を学び、全児童が「人権標語」を作りました。児童玄関に掲示し、みんなが安心して気持ちよく過ごすために、一人一人が考えて呼びかけました。

ともだちは えがおでなくちゃ たのしくない	1年
ともだちは こまっていたら たすけあう	2年
休み時間 みんなの気持ち 分かり合おう	3年
いじめして 相手の気持ち 考えた?	4年
自分から あいさつすると みんなが笑顔	4年
その笑顔 ありがとうで 広げたい	5年
受けつぐよ 命のバトンを 受け取って	5年
ケンカダメ みんなで遊んで 仲よくね	6年
君とぼく みんなつながり 友になる	6年
ありがとう 思ったときに 伝えよう	6年



10名の三井っ子は、十人十色です。性格も違えば、一人一人の考えも違います。他と違う個性は時には衝突をしますが、個性あふれる10人が、一つの目標に向かって力を合わせることで、一人一人の素晴らしい力が発揮され、感動いっぱいの三井小学校が実現できます。「自他の存在を認め合い、仲間を大切に行動できる、心豊かな児童の育成」に職員一同努めていきます。令和6年も、特色ある教育活動を展開し、三井小学校の活躍が光る素晴らしい年になるよう期待しています。

さて、本年もあとわずかとなり、ご家庭では、新しい年を迎える準備を行っていることでしょうか。一年の中には様々な節目がありますが、年を越す、新しい年を迎える節目は、身も心も新たな気持ちになります。そこには日本の大切な伝統的風習が多くあります。ぜひ地域やご家庭で昔から伝わる風習や習わしを、子どもたちにも伝え、体験させて下さい。今年一年ありがとうございました。よい年をお迎えください。

学校長 角間 久美子

## 1月 学校行事等予定

日	曜	内容等	日	曜	内容等
1	月	元日 年始休業	16	火	読み聞かせ山下さん ALT 来校 輪島中入学説明会(保護者対象14:40)
2	火	年始休業	17	水	6限カット 15:00下校
3	水	年始休業	18	木	SC 来校
4	木	冬季休業 仕事始め 安全点検日	19	金	新1年生保護者入学説明会(15:00~)
5	金	冬季休業	20	土	ノー画面デー
6	土		21	日	
7	日		22	月	学納金振替日
8	月	成人の日	23	火	いしかわ学校読書の日 ALT 来校
9	火	3学期始業式 校内書初競書会	24	水	太鼓クラブ⑦
10	水	児童委員会(6限) ノー画面デー	25	木	児童集会(三井っ子ロング) SC 来校
11	木	条件作文(三井っ子ロング) SC 来校	26	金	
12	金	縄跳び練習開始	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月	生活リズムアップ(~21日)	30	火	ノー画面デー ALT 来校
			31	水	

## 児童集会 3・4年生!! 音楽合奏・総合の調べ学習発表

12月1日(金)の児童集会は、3・4年生の学習発表でした。音楽の授業で学んだ「茶色の小びん」の曲を、鉄琴・木琴・バスマスター(低音キーボード)で演奏し、楽器それぞれの音色が効果的に響いて素敵な発表になりました。また、これまで総合的な学習で学んだことを、一人一台端末を使って、スライドにまとめ発表しました。3年生は、「田んぼの生き物」について、4年生は輪島市の伝統文化である輪島塗について、漆芸研修所や美術館、しおやす工房を見学し、人間国宝の



前史雄先生から学んだことをしっかり伝えることができました。三井っ子たちの一人一台端末の活用力とプレゼンテーションの巧みさには驚きます。とても素晴らしい発表でした。



## 三井小児童虫歯ゼロ! 「よい歯」のコンクール! 県1位受賞!!

11月11日(土)、金沢の地場産業センターで、石川県よい歯のコンクール表彰式があり、三井小が小学校の部、県1位に表彰されました。三井小の児童は虫歯ゼロです。児童は給食後に必ず歯を磨いています。健康な歯は、子どもたちの生涯にわたる健康のベースとなります。各ご家庭の歯の健康への意識の高さを表していると感じています。今回の表彰は、学校と保護者の皆様との連携、児童の努力の成果です。



## 手代女少年少女全国俳句大会!! 『奨励学校賞』受賞!

12月8日(金)学校に上記の賞状が届きました。これまで、俳句教室で寺路さん、道端さんから俳句づくりを学んできたことにより、この度の受賞につながりました。個人の入選には4名が受賞し、三井っ子の表現力と感性が光ります。みんなで喜びを分かち合いました。継続は力なりです。

## 輪島塗見学(4年生)

# 人間国宝!!前史雄先生に学ぶ!!

10月31日(火)、4年生が輪島塗の見学に「輪島漆芸美術館」や「しおやす漆器工房」、「輪島漆芸技術研修所」を訪問しました。

「輪島漆芸美術館」では、輪島塗の地球儀の見事さに見入り、輪島塗についての知識を得ることができました。「しおやす漆器工房」は実際に輪島塗の工程を見て学ぶことができました。「輪島漆芸技術研修所」では、研修生に輪島塗への思いを尋ねたり、作業の様子を見学したりしました。



その日は、前史雄先生(人間国宝)が、「輪島漆芸技術研修所」にいらっしゃる日でしたので、直接お話をお聞きすることができました。

三井小学校には、玄関に前史雄先生の雀の額が飾ってあります。また、廊下のガラスケースには、



前史雄先生の『長所を伸ばせ 短所は忘れろ』の書の額が展示してあります。その額を見ながらその言葉を教訓とし、前史雄先生はどんな方なのかと思いを馳せていました。



お話の中で、先生の芸術への原点は子供のころの遊び(木で猫を彫って遊ぶ等)であったことが分かりました。好きなこと(長所)は、飽きずに続けられる。そして、それを伸ばすことが、今の人間国宝の前史雄先生に繋がっていることが分かりました。小学校の児童の好きなこと、興味、長所を伸ばすことの大切さを改めて感じさせられました。

輪島漆芸技術研修所の玄関に展示されている、前史雄先生の作品「竹叢」は、竹林の中に雀が飛んでいる美しい情景が描かれています。児童も私もその作品に見入り、感動しました。とても有意義で楽しい時間でした。心より感銘しました。



## 卒業制作(6年生) 輪島塗沈金パネル!!思い出を込める!

12月7日(木)、輪島漆芸美術館で輪島市の6年生が卒業記念品の輪島塗沈金パネルの制作を行いました。輪島市が誇る伝統工芸の輪島塗に初めて挑戦しました。6年生は、三井小学校でのそれぞれの思い出を絵にしたため、ミでほり沈金して世界に一つの素敵な卒業記念に仕上げました。



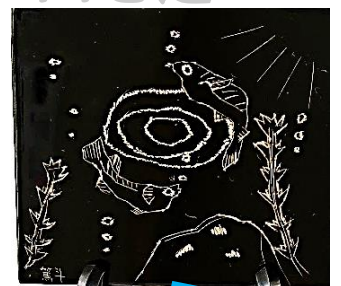
「とんだとんび」6年

学校の校庭に、ときどきとんびが飛んできてその姿がかっこよかったので描きました。



「校庭のバッタ」6年

昼休み、校庭に出て、トノサマバッタを探していたことを思い出して描きました。ぼくは虫が好きだから描きました。



「水の中のメダカ」

6年

メダカは玄関にいて、帰る時に、いつも見てエサをやっていたので思い出があるので描きました。これからも元気でいて欲しいです。

# 「三井町の歴史と能越道」「道」から学ぶ!!郷土の良さ!



12月8日(金)の総合的な学習で、国土交通省の田中さんが、「三井町の歴史と能越道」についてお話をしてくださいました。これまで能越道「のと三井IC」の工事見学や開通式、除雪見学などにお世話いただき、感動的な体験をさせてくださっています。今回は、授業の中で、「道」は、人やものを運ぶ経路の意味の他に、



これまでの地域の営み、これから進むべき将来の道しるべも「道」であると話され、能越道の「のと三井IC」の開通により、新たなアクセス性を生かして、三井町の新たな魅力の発信活用に役立ててほしいというメッセージがありました。

田中さんは、能越道をつくる仕事を通して、地域を知ることが大切になっているそうです。

三井町の歴史や良さを学び、地域の方々に公民館で話されたようですが、三井小学校の児童にも、その学びを伝えてくださいました。三井町の気候条件が豊かな自然を生み出し、さまざまな恩恵を受け、「アテの木」の成長には最適であることを学びました。兼六園の松を支える雪吊りの心柱が三井のアテであることを知り感銘しました。また、特に驚いたのは、工事中、小泉地区から数千万年前の「珪化木」を産出したことです。『三井地区学制百周年記念誌』には、三井町細谷から約2千万年前のブノロフォドン象の歯の化石が発掘されたことや、美登里ヶ丘遺跡が発見され、古墳群や土器が出土したことが書かれています。三井町の古代にローマンを馳せました。様々な知識を得て、三井町の良さや魅力をさらに強く感じる事ができました。



# プログラミング学習 人型ロボット!! Pepper(ペッパー)くん!



12月14日(木)、SoftBank(ソフトバンク)社の松本さんが、ペッパーくんと一緒に三井小学校に来てくださいました。

昨年度は、2回本校に来てくださり、プログラミング操作を通して、ペッパーくんがしゃべったり、顔や腕、体を動かしたりできることを教えてくださいました。その時にさまざまな操作を学んだ児童は、今回は3回目であり、松本さんの簡単な説明の後、早速、ペッパーくんを動かすための操作に真剣に取り組みました。1・2年生はペッパーくんとのあいさつするプログラミングに挑戦しました。1年生は初めての操作にもかかわらず、キーボードは使わず、画面に文字を書いて入力し、大変上手にプログラミング操作を行い、松本さんが驚くほどでした。3年から6年生は、「ペッパーくんがクイズをする」プログラミングに取り組み、正解の場合と不正解の場合の答えを、プログラミングで操作しました。どの児童も短時間で作成し、発表までできて楽しみました。ペッパーくんは、輪島市がSoftBank社と契約を交わしているため、三井小には2月の1か月間を過ごします。児童がさらに思考を深めて、プログラミング操作の力を伸ばし活躍する姿を期待したいと思います。

